

■ **ご挨拶：平成30年度の活動へ向けて JVCシニアクラブ会長 菅沼 喜久次**

10月5日(木)、第16回(平成30年度)定期総会は別紙の総会議事録にありますように、ご参加いただきました会員の皆様のご了承をいただき、無事終了いたしました。

この総会にご出席されなかった会員におかれましては、総会議案書も同封いたしますので、お目通しを戴き、JVCシニアクラブの活動内容と今年度の方針についてご確認ください。



JVCシニアクラブの活動はおかげさまで満15年が経過いたしました。この間、多くの会員の皆様とともに様々な企画を通じて活動を続けていくことが出来ましたのも、皆様の力強いご支援の賜物として、厚く御礼申し上げます。

今年度の活動に向けてのご挨拶は総会の席でお話しいたしましたが、その内容につきましては同封の総会議事録に述べたとおりでありますので、詳細は割愛させていただきます。

グローバル化が進む世界で、自国ファーストの考えが拡大し、孤立化・対立化が進み、不安定な国際関係が展開されています。

そのような中、国内では突然の衆議院解散が行われ、与野党3極の対立軸で選挙戦が展開されてきました。投票日の悪天候の中、会員各位は投票所に足を運ばれたことと思いますが、私たち一人ひとりの意思がここに示されたこととなります。

この結果につきましては、次に述べるとおりであります。私たちとしましては、将来にわたり国民の安心・安全・安定を求めて政策の行方を注視していかねばなりません。

シニアクラブは会員相互の親睦と学びを通じ、健康寿命を維持する活動を展開してまいります。各支部においては支部行事への参加とともに、各地域のJAMシニアクラブや退職者連合の活動にも積極的に参加していただきたいと思っております。コミュニケーションの広がりが何よりも健康寿命の維持に資するものといえるでしょう。

今年度も皆様とともに活動を展開してまいりますので、よろしくお願いいたします。

■ **10月22日投開票 総選挙結果について**

今回の衆院選は前回より定数が10減り、小選挙区289、比例代表176の合わせて465議席で争われました。選挙期間中は台風接近による悪天候が続き、候補者も街頭演説など苦労したと思います。そして、有権者も早めに期日前投票を済ませた人が多かったようです。

安倍首相による突然解散で、野党側は体制が十分に整わず、さらには追い風に乗ろうとした“希望の党”の失速で、選挙前から与党の圧勝と予想されていました。

そして、10月22日、夜8:00、投票が締め切られた瞬間にメディアは「自・公 2/3 をうかがう情勢」と報道していました。

5年続いた安倍政権に対し、調査では半数以上の人が支持しないとしながらも、新たな政

権の受け皿が生まれていないための与党圧勝です。与党にはその自覚を持って政権運営をしてもらわねばなりません。

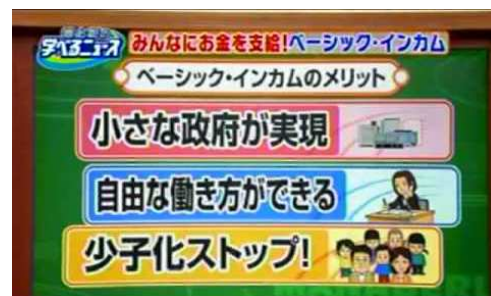
民進党分裂で、新たに立党された立憲民主党は、与党の対立軸として野党第1党に進出しました。これから新たな野党結集が模索されることとなるでしょうが、将来いずれが政権を取るにせよ国民の安心と信頼を得られる政策推進が不可欠です。

## ■ トピックス：ベーシックインカム（B I）

「格差の連鎖から希望の連鎖をつくり出す具体的な手法としてベーシックインカム（B I）を検討していきたい。」希望の党 小池党首が今回の衆議院選挙公約の一つに挙げたものです。失業保険・生活保護・年金・介護保険・子供手当など様々な支援制度の代わりに所得に係わらず国民一人ひとり無審査でお金を配るというものです。

結果的には、子供の多い家庭には配分が増え、少子化対策にも資することになり、さらに、B Iにより、国民は一定の生活維持という安心を得て、「生きがい」や「より良い生活」のために働くようになる、との考えです。

支援制度に携わってきた役所の機能削減で、人件費等の政府支出も大幅に削ることが可能ともなります。



これに相対する考えとして、国民の安心・信頼を得るためには、今、社会で課題となる施策に重点的に税金を配分すべきとの意見もあります。

その例として、現在の規模で考えると、消費税1%アップで2.8兆円の税収増となるが、介護で8,000億円、幼稚園・保育園で8,000億円ほどかけている個人負担分がこの増税分で十分にまかなえるという試算もあり、目に見える結果を示すことにより、国民の国に対する安心・信頼感は向上するとの考えです。

消費税増税には異を唱える人もいて、増税分の用途を国民に明確に示す必要があり、片やB I導入なら、国の組織、予算・財源をどうするのかの徹底議論が必要でしょう。

B Iで国民生活の安心をまかなうのか、税の重点配分で国に対する信頼感を向上させるのか、あなたは、どちらの考えを支持しますか。

その前に、希望の党は再び同じ公約を掲げて選挙に打って出るのでしょうか。

## ■ 事務局から

### 1) シニアクラブ満15周年記念事業について

12月8日(金)に開催予定の「ヴァンテアン・クルーズ」の案内を同封しました。

総会議事録に示したとおり、今年度はシニアクラブ活動15周年として、いくつかの記念事業を開催する予定です。総会会場において参加者からのアンケート結果により、第1弾の事業として実施することにいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

### 2) 会員名簿の配布について

会員名簿を同封しました。それぞれ間違いが無いかご確認ください。特にe-mailを変更されている方もあり、違っているようであれば、jvcsenior@ujvc.jp あてにご連絡ください。

事務局長 田代 周